2027 年度 総合型選抜［授業体験型］　授業体験一覧

5月31日（日）

『田辺聖子　十八歳の日の記録』を読む
―太平洋戦争敗戦前後の樟蔭女子専門学校―

昭和を代表する作家である田辺聖子さんは、1944（昭和 19）年から 1947（昭和 22）年にかけて、本学の前身である樟蔭女子専門学校に在学されていました。田辺さんが遺された 1945（昭和 20）年 4 月から 1947（昭和 22）年 3 月卒業までの日記を読み解きながら、田辺さんの樟蔭女専における学校生活や当時の社会状況について考えます。

6月14日（日）

花粉症から考える人間、社会と環境

ある調査では、花粉症の成人が使う花粉症対策の費用は 1 シーズンで平均約 1.9 万円、花粉症による労働力低下によってシーズン中は 1 日約 2,450 億円もの経済損失があるとされます。この授業では、エコロジー論の観点から、日常生活のみならず日本経済にも影響を与える花粉症を、花粉という直接原因ではなく、環境変化からみえる間接原因、そして現代日本の生活様式という根本原因から考えます。

7月12日（日）

街の“記憶”
―東大阪にあった「東洋のハリウッド」

いまからおよそ 100 年前、現在の東大阪の地には、「東洋のハリウッド」と呼ばれた映画撮影所・帝国キネマ長瀬撮影所がありました。長瀬撮影所について、長瀬撮影所と樟蔭との関係などから、私たちのすぐ身近にある「街の“記憶”」について考えます。また、「街の“記憶”」を起点に、地域についても考えてみましょう。

7月19日（日）

AI とどう付き合うか、なぜ付き合うか

昨今、Chat GPT，Gemini など、様々な AI についての話題を耳にします。人工知能、人間の知能を模して振る舞う AI と、我々はどのように付き合っていけば良いのでしょうか。また付き合うことのメリット、デメリットは何でしょうか。急激に身近な存在になりつつある AI について考えます。

8月9日（日）

食文化から考えるグローバル化

グローバル化とは、一般的にヒト、モノ、そして情報がさまざまな境界線を超えて広がる現象のことを指します。この授業では、デザートスシ、ハワイアンピザ、冷製パスタといった料理を例にして、いかにグローバル化がローカル化というもうひとつの現象とともに進むかを紹介します。

8月23日（日）

「教養」？それっておいしいの？

本学の学びの基礎には「教養」があります。現代の社会において、教養とは一体何なのでしょうか。また、教養を身に付けることで、どのような「良いこと」があるのでしょうか？専門分野に囚われない、「教養」について、しっかり考えてみましょう。

※当日の内容に関しましては変更となる場合がございます。予めご了承ください。